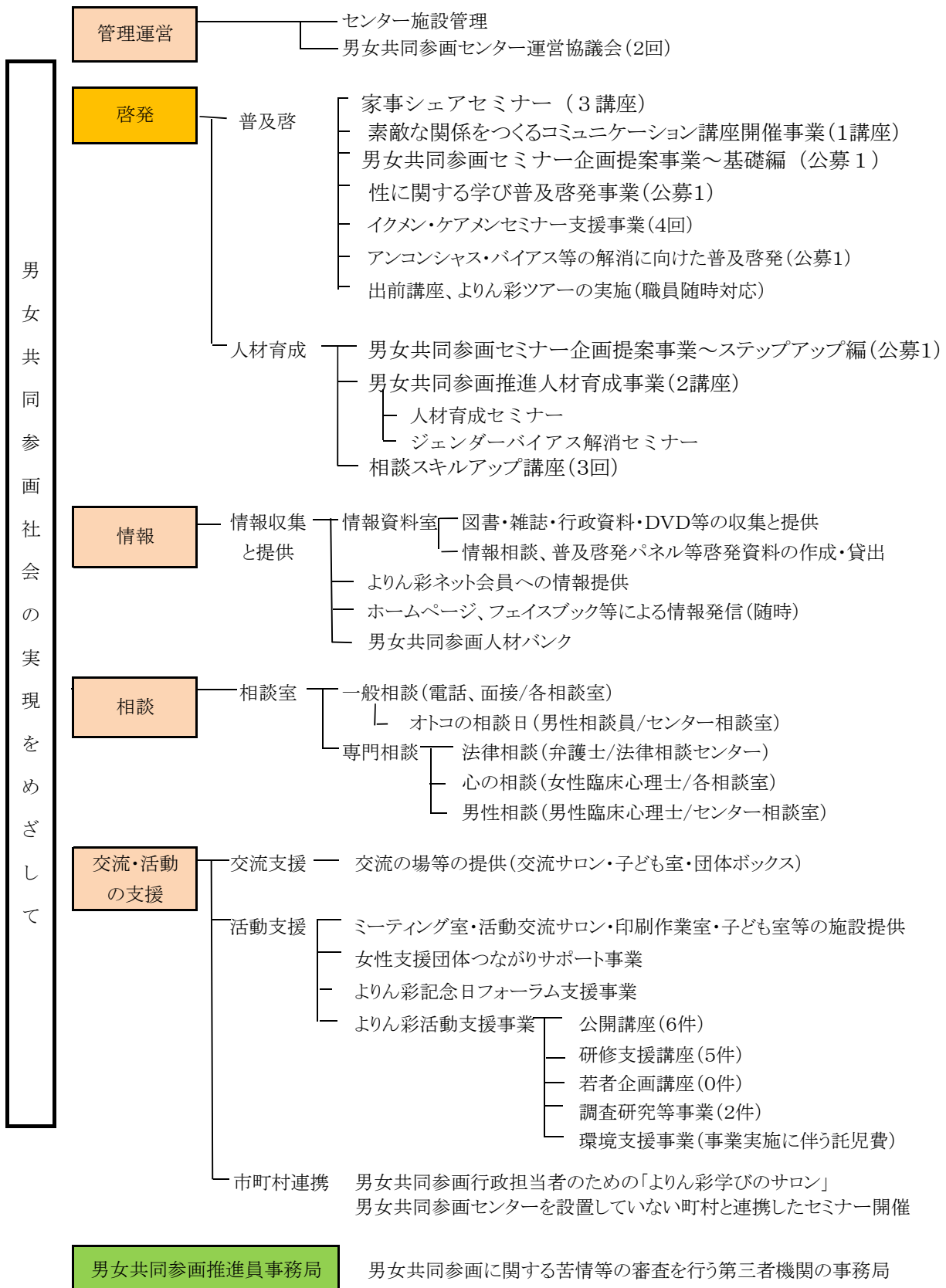


Ⅱ 事業概要

1 令和4年度事業の概要

(1) よりん彩の事業体系図(令和4年度実績)



(2)よりん彩施設月別利用者数

区分	交流サロン	ミーティング室	印刷作業室	子ども室	相談室	計
4月	761	45 (8)	30	199	6	1,041
5月	869	43 (7)	15	205	11	1,143
6月	1,150	31 (7)	9	214	11	1,415
7月	1,009	49 (9)	8	219	8	1,293
8月	1,041	31 (5)	7	214	7	1,300
9月	949	37 (7)	14	193	2	1,195
10月	1,156	24 (5)	10	187	10	1,387
11月	1,048	20 (4)	13	284	6	1,371
12月	771	25 (7)	10	174	6	986
1月	739	9 (2)	11	173	9	941
2月	1,036	31 (7)	15	256	8	1,346
3月	867	50 (11)	14	273	9	1,213
合計	11,396	395 (79)	156	2,591	93	14,631

(注)「ミーティング室」欄の()書きは、団体数。

(3) よりん彩施設年度別利用者数

男女共同参画社会の形成に関する情報や研修資料等を提供し、男女共同参画に関する様々な相談を受けるとともに、男女共同参画活動を行う団体や個人の活動拠点として、よりん彩の施設・設備を提供している。

区分	交流サロン	ミーティング室	印刷作業室	子ども室	相談室	計
H14年度	14,154	1,278 (168)	1,010	2,144	202	18,788
H15年度	19,119	1,321 (201)	1,075	2,943	257	24,715
H16年度	18,326	1,595 (257)	1,219	3,653	246	25,039
H17年度	14,691	1,771 (324)	1,440	4,204	232	22,338
H18年度	15,515	1,994 (258)	1,459	4,304	253	23,525
H19年度	15,726	2,135 (210)	1,000	4,102	248	23,211
H20年度	17,274	2,258 (312)	1,023	4,203	243	25,001
H21年度	16,289	1,960 (298)	714	4,487	255	23,705
H22年度	17,789	1,726 (261)	665	5,221	177	25,578
H23年度	17,713	1,926 (357)	870	5,195	184	25,888
H24年度	11,364	1,712 (269)	785	4,271	150	18,282
H25年度	12,624	1,520 (246)	763	4,557	207	19,671
H26年度	13,637	1,245 (159)	267	4,566	217	19,932
H27年度	13,535	1,050 (174)	241	4,213	185	19,224
H28年度	10,002	856 (114)	209	2,898	170	14,135
H29年度	13,376	1,237 (175)	268	4,719	176	19,776
H30年度	13,558	982 (152)	186	4,856	112	19,694
R1年度	15,951	1,016 (153)	206	4,622	127	21,922
R2年度	11,152	339 (67)	140	1,817	116	13,564
R3年度	10,897	320 (68)	193	1,980	80	13,470
R4年度	11,396	395 (79)	156	2,591	93	14,631
累計	304,088	28,636 (4,302)	13,889	81,546	3,930	432,089
年度平均	14,480	1,364 (205)	661	3,883	187	20,576

(注1) 「ミーティング室」欄の()書きは、団体数。

(注2) 年度平均の各利用者数は少数第一位を四捨五入しているため、計と一致せず。

(4) 講座・セミナー等参加者数

講座・セミナー等の参加者 …… 延べ1,650人

○普及啓発	507人
①素敵な関係をつくるコミュニケーション講座（1回）	139人
②家事シェアセミナー（4回）	144人
③男女共同参画セミナー企画提案事業（2回）	32人
④イクメン・ケアメンセミナー支援事業（4回）	112人
⑤「性に関する学び」普及啓発事業（2回）	80人
○人材育成	178人
①男女共同参画推進人材育成事業 人材育成セミナー	27人
②ジェンダーバイアス解消セミナー	99人
③相談スキルアップ講座（3回）	52人
○よりん彩活動支援事業	965人
よりん彩記念日フォーラム	約500人
公開講座（6回）	357人
研修支援講座（5回）	108人

(注)各講座・セミナーの開催チラシ等を「Ⅲ資料」に掲載

年度別講座・セミナー等参加者数(単位:人)

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
6,170	5,965	5,336	4,259	7,242	4,388	3,908	2,620	3,297	4,568	5,052

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
3,983	3,209	2,781	2,946	3,068	3,831	2,927	3,609	1,088	1,645	1,650

累計	年平均
83,542	3,797.4

2 普及啓発事業実施状況

(1) 素敵な関係をつくるコミュニケーション講座[1企画]

固定的役割分担意識を背景とした課題の解決に向け、家庭をはじめとする様々な人間関係におけるコミュニケーションの大切さや課題解決の鍵を学ぶため、よりん彩直営講座として「素敵な関係をつくるコミュニケーション講座事業」を実施した。

	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	1月21日(土) 13:30~15:30 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール (倉吉市)	大人のための「自分も相手も大切に する伝え方」の話 *ハイブリッド方式での実施 (会場+ライブ配信)	竹田 伸也さん (鳥取大学医学部 臨床心理学 講座 教授)	会場45人 オンライン64人 サテライト30人 合計139人

〈成果〉

- ・米子市、南部町、境港市、倉吉市の市町報に掲載した効果か、西部と中部の参加が多かった。また、「初めて」の参加者が多く、これをきっかけに当センターの活動を知ってもらえる機会となった。
- ・倉吉市と共催したことで会場提供、倉吉市立図書館の図書展示、スタッフの協力を得ることができた。
- ・講師著書と関連本の図書展示をきっかけに情報資料室の新規利用の申込や貸し出しを増やすことができた。
- ・内容については、「実生活で人との関わり方をよいものにするヒントがたくさんもらえるセミナーでした。」「心の中のモヤモヤが少し晴れたように思えます。」と感想にあるなど、ニーズにあったテーマとわかりやすい講演で参加者の満足度も高く、今後の生活に生かせる内容であることがうかがえた。

〈課題〉

- ・会場とオンラインライブ配信のハイブリッド開催としたが、後日配信（アーカイブ配信）についても検討していく。

(2)家事シェアセミナー[3企画 4回実施]

女性の活躍を応援し、女性だけでなく男性にとっても暮らしやすい豊かで活力のある男女共同参画社会を実現するため、共に助け合える夫婦（パートナー）になる一歩を踏み出すことを目指した「家事シェア」についてセミナーを実施した。

	開催日 会場	テーマ	講師	参加者
1	6月18日(土) 13:00～15:00 鳥取市民交流センター多目的室1 (鳥取市)	家事は家族をつなぐもの！ 「目からウロコのハッピー家事シェアのコツ」 *ライオン株式会社 Kaji×Kaji ハッピーシェア事業	吉井 和美さん (ライオン株式会社リビングケアマイスター) 杉山 錠士さん (NPO 法人ファザーリングジャパン会員)	会場33人
2	6月25日(土) 13:30～15:00 倉吉未来中心セミナールーム3 (倉吉市)	「家族みんなのアイデア時短家事講座」～「家事えもん」こと松橋周太呂と学ぼう！未来の家事！～	松橋周太呂 (家事えもん) さん	会場72人
3	9月17日(土) 10:00～15:00 境港水産事務所 (境港市)	「ウエカツさんとウオカツ！～鳥取の旬魚をみんなで簡単調理」～	上田 勝彦さん (ウエカツ水産)	講演・実習参加15人
4	9月18日(日) 10:00～15:00 境港水産事務所 (境港市)			講演のみ参加7人 講演・実習参加17人 計24人 2日間合計39人

<成果>

- ・第1回については鳥取市と共催、第3回については境港水産事務所と共催し、市報への掲載などの協力を得て、連携することで広報活動の促進ができた。その他のセミナーについても市町報に掲載をしていただけたことによるPR効果は大きかった。また、県内男女共同参画推進企業へメール案内したり、SNSによる広報依頼をするなど、さまざまな広報活動を試み、参加者数を増やすとともに、初めての受講者の参加を促すことができた。
- ・内容については、参加者の感想で「男女共同で築いていく家庭で男も女もひとりひとりがお互い認め合い、共同することが大切と学びました。」「とても楽しく掃除について学びました。役に立つ情報ありがとうございます。やってみます。」「いろいろなことが知れたのでおもしろかった。魚をおろして食べる、お魚を食べよう！と思いました。」など、どの講座も参加者の満足度は高いものであった。
(全てのアンケート「内容」の項目で「よい」94%以上)

<課題>

参加者の性別、年代に偏りがあるため、幅広い層に届く広報を検討する必要がある。

女性の割合 第1回：83.9%、第2回：86%、第3回・第4回：56%
50代以上の割合 第1回：64.6%、第2回：81%、第3回・第4回：56%

(3)イクメン・ケアメンセミナー

子育て世代の有職男性層に対して、家庭における協働の具体的なイメージを持ってもらい、職場における男性の家庭生活への参画の機運醸成を図るために、県内の企業・経済団体等が開催する家事・育児・介護等に関する社内研修へ講師を派遣した。(4回)

	開催日 会場	テーマ及び講師	主催者	参加者
1	9月12日(月) 15:00~17:00 SANDBOX TOTTORI 2 F セ ミナールーム(鳥取市)	イクボス流経営セミナー ～イクボス が未来を変える～ 〔講師〕NPO法人ファザーリング・ジ ャパン 代表理事・ファウンダー 安藤哲也さん	八幡不動産グルー プ	会場26人
2	11月17日(木) 13:40~14:40 グリコマニュファクチャ リングジャパン(株)鳥取工 場(西伯郡南部町)	育児・介護と仕事の両立 ワークライフバランスについて 〔講師〕N.K.Cナーシングコアコーポレ ーション合同会社 代表 神戸 貴子さん	グリコマニュファ クチャリングジャ パン(株)鳥取工場	オンライン 12人
3	12月6日(火) 14:00~15:00 15:30~16:30 鳥取県信用保証協会 (鳥取市)	男女共同参画による「働きやすい職場環 境」を目指して～家事・育児・介護～ 〔講師〕NPO法人ファザーリング・ジ ャパン中国 佐藤淳子さん	鳥取県信用保証協 会	会場31人 オンライン 20人 合計51人
4	1月26日(木) 12:00~13:00 鳥取卸センター組合会館 (鳥取市)	「働き方改革 ～職場を支えるイクメン ・カジメン・女性活躍～」 〔講師〕NPO法人ファザーリング・ジ ャパン中国 佐藤淳子さん	協同組合鳥取卸セ ンター	会場23人

<成果>

今年度から、管理職への「イクボス」をテーマにしたセミナーも対象とした。「イクボスといっても幅が広いと思いました。子どもの成長は今だけ。家族、子どもにたくさんかかわってほしいと思いました。」といった感想もあるなどセミナーの内容をよりニーズにあったものへ広げることができた。また、「資料がわかりやすく、時間も適度でよかった。イクメンという言葉自体がおかしな言葉かもしれませんね。自ら動こうと思います。」、「今回の研修内容をパートナーと共有してお互いに働き方も生き方も話し合いたいと思った。」、「男性も共に介護に参加する必要性について学んだ。」など自分の家族や生活をふりかえり活かそうとする感想が見られ、職場における男性の家庭生活参画の機運醸成につながる講座となった。

<課題>

- ・今後も特に土木・建設業のように男性の従業員比率が高い企業へ事業の実施を働き掛けていく必要がある。
- ・オンラインでの研修も対象としていることを積極的にPRし、広く周知していただけるよう女性活躍推進課、商工会などと連携・工夫して広報促進につなげる。

(4) アンコンシャス・バイアス等の解消に向けた普及啓発

固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）が様々な場面において男女共同参画推進の障壁となっている。自分自身の思い込みや偏見に気づき、誰もが「人」として個性と能力が十分に発揮でき、その人らしく生きることができる男女共同参画社会を推進するため、民間の発想、専門性、経験を活かした企画を公募した。

【事業概要】

知らず知らずのうちに存在している「無意識の壁」を知る機会の創出を図り、誰もがより暮らしやすい社会の実現につながるよう、まずは「アンコンシャス・バイアス」を知ってもらうため、特設サイトを開設しチェック表を活用することで無意識の壁を認識してもらった。さらに、アンコンシャス・バイアスに関する標語、イラストなどの作品の募集を行った。

【委託期間】 令和4年7月24日～令和5年1月31日

【受託者】 株式会社ウェブプラン・プロモーション

【成果】

(1) 特設サイトのアクセス数 (R.4.9～R5.1) : 3, 646 ページビュー

SNSでの情報発信はアクションが少なく、アンコンシャス・バイアスへの関心が低いと感じた。

(2) 作品応募点数 : 87点 (小学生以上中学生の部 56点、一般の部 31点)

19市町村及び、県内全中学校、高等学校など約3万部のチラシ配布や市報・町報への掲載、新聞掲載など幅広く広報を行ったが、目標としていた100作品には届かなかった。しかしながら、応募作品のいずれもがアンコンシャス・バイアスを理解した上での作品であった。

(3) 啓発グッズの作成 : アンコンシャス・バイアスの認知度を高めるために名刺、伝言メモのテンプレートを作成し、特設サイトからダウンロードできるようにした。また、(2)で募集した作品の受賞作品を掲載した日めくりカレンダーを作成するとともに、誰でもダウンロードして使用してもらえよう特設サイト及びよりん彩ホームページにデータを載せた。

(5) 「性に関する学び」普及啓発事業

女性の「こころ」と「からだ」への理解を促進するため、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する県民の団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託して実施した。

開催時期	テーマ及び講師	主催者	参加者
開催方法			
第1回 11月24日(木)	40代から考える女性の健康問題「更年期」セミナー 〔講師〕高本 玲代 さん(株式会社よりそる)	N.K.Cナースニングコアコーポレーション合同会社	80人 (第1回:39人) (第2回:41人)
第2回 1月20日(金) 12:00～13:00			
オンライン開催			

<成果>

- 多くの県民から関心が寄せられていた「更年期」について、当事者の女性に限らず幅広い方を対象としてセミナーを開催することにより、広く「更年期」を周知・啓発し、理解を深めていただくきっかけとすることができた。
- NHK鳥取放送局や山陰中央新報において特集として取り上げられたことにより、一層の周知・啓発へと繋がった。

<課題>

- 今後とも「更年期」の啓発は必要であり、参加者アンケートの結果から、特に今後のテーマとして「職場での対応」「更年期のメンタルの整え方」が挙げられており、当事者だけではなく、配偶者や職場のマネジメント層など男性も含めた啓発や、更年期のメンタルケアなどテーマを絞った啓発についても検討していく必要がある。

出前講座、よりん彩ツアーの実施状況

自治会、PTA、行政機関、企業等に男女共同参画センターよりん彩職員が出向き、男女共同参画の推進に関する研修、講座等を実施することで啓発を行った。

番号	期日	曜日	時間	内容(テーマ)	対象	参加人数
1	4月9日	土	13:30～14:30	鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画とコロナ禍における男女共同参画について	日野郡男女共同参画連絡会	14
2	6月29日	水	13:00～14:30	よりん彩ツアー	倉吉総合看護専門学校 助産師科	18
3	6月30日	木	19:00～20:30	男女共同参画って？	一般住民	27
4	7月1日	金	13:20～15:30	男女共同参画社会の実現に向けて	米子北斗中学校3年生	20
5	7月4日	月	13:50～15:40	男女共同参画に関する人権問題	赤碕中学校	12
6	7月6日	水	13:00～14:30	ジェンダーについて	倉吉総合看護専門学校 助産師科	18
7	7月14日	木	13:00～14:30	DV、ハラスメントについて	倉吉総合看護専門学校 助産師科	18
8	9月8日	木	10:35～12:10	男女平等と人権について学ぼう～よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から	倉吉市立関金小学校	31
9	9月13日	火	17:30～19:15	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	鳥取県立米子東高等学校定時制	55
10	9月16日	金	10:30～11:30	男女共同参画って？個性的役割分担意識～家庭での役割分担について、女性の社会進出、活躍を増やしていくために～	三朝町老人クラブ女性委員会	11
11	9月28日	水	10:45～11:35	～よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から	鳥取市立南中学校3年生	35
12	10月6日	木	13:50～14:50	男女平等と人権について学ぼう～よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から	琴浦町立浦安小学校6年生	32
13	10月21日	金	10:40～12:20	男女平等と人権について学ぼう～よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から	大山町立名和小学校6年生	55
14	10月26日	水	14:00～15:40	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	鳥取県立中央育英高等学校2年生	100
15	11月1日	火	14:50～16:00	よりん彩ツアー	倉吉総合看護専門学校	7
16	11月8日	火	10:20～12:00	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	倉吉市立上北条小学校6年生	29
17	11月11日	金	13:00～14:30	ジェンダーについて	倉吉総合看護専門学校	7
18	11月18日	金	13:00～14:30	DV、ハラスメントについて	倉吉総合看護専門学校	7
19	11月22日	火	14:10～15:10	聴くことについて(ピアサポーター研修会)	鳥取県警職員(ピアサポーター)	78
20	12月2日	金	14:00～15:30	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	伯耆町立二部小学校6年生	10
21	12月5日	月	18:30～20:15	女性相談・ドメスティックバイオレンス	鳥取いのちの電話電話相談員養成講座受講	7
22	1月13日	金	12:50～13:40	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	鳥取県立緑風高校定時制	58
23	2月10日	金	8:40～10:30	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	倉吉市立久米中学校2年A組	21
24	2月10日	金	10:40～12:30	よりよい自分を目指して～男女共同参画の視点から～	倉吉市立久米中学校2年B組	21
25	3月17日	金	14:00～15:50	ジェンダーについて 男女平等社会の実現に向けて	倉吉市立河北中学校2年生	132
合計(25回)						823

3 人材育成事業実施状況

(1) 男女共同参画推進人材育成事業

①人材育成セミナー

男女共同参画社会の実現に向け、固定的な性別役割分担意識の解消や男女共同参画の理解定着のための取り組みを推進していくリーダー的立場の理解者を育成するためのセミナーを開催した。

開催時期 会場	テーマ及び講師	参加者
12月2日(金) 13:30～15:30 倉吉未来中心セミナー ールーム1(倉吉市)	ジェンダー平等をめざして ～「日本女性会議2022in鳥取くらよし」から見えてきたもの～ 〔講師〕田中 響 さん(鳥取看護大学看護学部教授)	27人

<成果>

- ・10月に倉吉市で開催された「日本女性会議2022in鳥取くらよし」の実行委員長を講師にまねき会議全体の概要報告と解説を加えていただいた。
- ・参加者からは、参加していない分科会のことなど会議の様子がよく分かった、講師の話聞いたことで理解が一層深まった、とのご意見をいただいた。

<課題>

- ・男女共同参画を推進するリーダー的な人材の育成を図るため、より効果的な広報や実効性のある取組が求められる。
- ・今回の講座に参加された方がどのような方法で他の方に伝えていくのが課題だと思う。

②ジェンダーバイアス解消セミナー

男女共同参画社会を実現していくため、長年にわたり人々の中に形成された性別に基づく固定的な性別役割分担意識や、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）にとらわれることなく男女共同参画への理解を深め意識を育んでいくことを目的として開催した。

開催日 会場	テーマ	講師	参加者
10月1日(土) 13:30～15:30 倉吉未来中心 セミナールーム3 (倉吉市)	「ことば」は生き物～国語辞典から今を 読み解く～ *ハイブリッド方式での実施 (会場+オンライン+後日動画配信)	飯間浩明さん (国語辞典編纂者)	会場31人 オンライン、後 日動画配信参加 68人 合計99人

〈成果〉

- ・「国語辞典」を切り口にした言葉の変遷からみる無意識のジェンダー意識に焦点を当てたセミナー内容への興味・関心が高かった。また、初めての受講者の割合が多く、30代～50代の方の受講も多かった。
- ・感想には、「性別にひもづけられた言葉が多いことに改めて驚いた。使い方に気をつけ、今後は、意識して言葉を使おうと感じた。」「身近な言葉（表現）について、注意深く観察してみようと思いました。」「才色兼備など女性だけに使われる言葉については、意識してないと気が付かないと感じた。」など、改めてジェンダーバイアスについて考えるだけでなく、新たな気づきを得ることができる内容であった。
- ・オンラインサテライト会場を3町に設置し、多くの方に受講していただくことができた。
- ・音声トラブルもなく、スムーズにオンライン受講をしていただくことができた。グループ単位での視聴もあり1つの回線で多くの方に視聴いただけた。
- ・県民対象のセミナーであったが、行政職員の動画配信による視聴も多く、幅広く普及啓発を図ることができた。

〈課題〉

- ・他市町村のイベントと日程が重なってしまったので、年度初めに計画を確認し他のイベント・行事との調整を十分に行う必要がある。
- ・動画配信終了後にも問い合わせもあり、配信期間を長く設定してもよかった。

(2) 男女共同参画セミナー企画提案事業

男女共同参画の理解者の裾野を広げるとともに、男女共同参画を推進する人材育成を図るため、「鳥取県性にかかわらず誰も共同参画できる社会づくり計画」を踏まえながら、民間の発想、専門性、経験を活かした事業を県内で活動する団体・グループから募集し、先駆的な企画を提案した団体に委託実施した。

公募は、区分を「基礎編」（男女共同参画の理解者の裾野を広げるため普及啓発を図る講座）及び「ステップアップ編」（男女共同参画を推進する人材育成を図る講座）に分け実施した。

開催時期 会場・開催方法	テーマ	主催者	参加者
10月29日（土） 10:00～12:00 米子市観光センター調理研修室及び オンライン配信	【区分：基礎編】 男性の育児参加を促すための離乳食講座 ～お父さんと離乳食をつくろう～ 〔講師〕藤本 寛美 さん (てて～未来に繋がる食育サロン～)	NPO法人 b a n k u p	7組 (12人) （会場参加 4組(8人) オンライン 3組(4人)）
2月7日（火） 13:00～15:00 オンライン開催	【区分：ステップアップ編】 キャリアストーリーセミナー ～仕事×働き方＝生き方 働き方から人生のテーマを考える～ 〔講師〕池上 由美 さん（ユミ・プロデュース）	J o y G r o w	20人

<成果>

- ・基礎編では、お父さんの「離乳食づくり」を通じて男性の家事・育児参画を促すとともに、お父さん同士のコミュニティーづくりから男性参加が参加しやすいイベント開催に向けた取り組みとなった。
- ・ステップアップ編では、自分のキャリアを考える手法として、自分のこれまでの経験・考え方をキャリアストーリーとして整理し、キャリアテーマを明らかにして、キャリア構築していく手法を学ぶセミナーを開催した。新たな視点からキャリア構築を考える内容であり、受講者からも新たな気づきがあったとの感想があった。

<課題>

- ・さらに広く民間団体に事業を周知し、広く一般県民からのニーズに沿った企画事業が実施できるよう、企画提案していただく民間団体の掘り起こしを行っていく必要がある。

(3) 相談スキルアップ講座[3企画]

多様化する相談や女性特有の困難・課題への相談に適切に対応していくためには、相談スキルの向上と併せて様々な視点や考え方を学び続ける必要がある。相談業務・支援業務に関わる相談員、担当者等に対して、男女共同参画の視点を踏まえて相談業務の質の向上を図るための講座を実施した。

令和4年度は「じりつ」をテーマにした講座を3講座開催した。(いずれの講座も新型コロナウイルスの感染状況を踏まえオンラインにより実施)

	開催日 開催方法	テーマ及び講師	参加者
1	6月16日(木) 13:30~15:30 オンライン開催	わたしの「立場」とものの見方をふりかえる ～支援者のあり方と相談者との関係性～ 〔講師〕栗本 敦子氏(Facilitator's LABO<えふらぼ>)	23人
2	7月21日(木) 13:30~15:30 オンライン開催	「じりつ」を支援する～支援者の「じりつ」を考える～ 〔講師〕長谷川理恵 さん(Being Prem)	17人
3	8月18日(木) 13:30~15:30 オンライン開催	支援者も元気になる事例検討 〔講師〕長谷川理恵 さん(Being Prem)	12人

<成果>

- ・相談等に役立つ今日的で実践的な内容の講座を実施することができた。
- ・参加者から「相談の中でも相談者をステレオタイプで見ていることに気づいた」「相談では悩みや問題にばかり目が向くが、相談者の日常全体を知って支援することの大切さに気づいた」「事実と意見を区別して話をよく聴くことで相談者の能力(強み)を気づき、前向きな支援に繋がることが理解できた」等の感想が出るなど、無意識の思いこみに捉われない相談者の把握と相談者の意向を正しく理解した支援のあり方への理解が深まり、相談業務の質の向上を図るための有意義な講座となった。

<課題>

- ・今後も社会情勢等を踏まえながら、現場のニーズに合致した内容の講座を実施する必要がある。

【参考】日本女性会議2022 in 鳥取くらし 分科会4（女性の活躍）

令和4年10月に開催された「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」において、「女性の活躍」をテーマとして分科会4の企画・運営に携わった。政治、地域、企業、農業、学生など幅広い分野の発表者に登壇いただき、女性が望む道を歩むためにはどのように考え、行動するべきか発表していただき、女性がやりたいことにチャレンジでき、自分らしくいきいきと暮らせる社会の実現に向けて会場と一緒に考える分科会となった。

開催時期 会場	テーマ及び講師	参加者
10月28日(金) 15:30~17:30 倉吉未来中心小ホール	分科会4～女性が望む道を歩むためには～ 〔進行〕尾崎 真理子 さん(鳥取県人権文化センター次長) 〔発表者〕 (政治)池田 幸恵 さん(大山町議会議員・猟師) (地域)高塚 綺子 さん・勝 さん 夫妻(琴浦町八橋2区 元区長) (企業)松田 仙美 さん(丸由百貨店業務管理本部長(株式会社鳥取銀行前倉吉支店長)) (農業)杉川 一二美 さん・将登 さん 夫妻(㈱Agriすぎかわ代表) (学生)青木 優奈 さん(鳥取大学医学部学生)	300人

<成果>

- ・政治、地域、企業、農業の各分野で活躍している方、学生として自分の希望する将来を目指している方など多様な登壇者の発表を通じて～女性が望む道を歩むためには～というテーマについて、幅広い視点で会場の参加者と一緒に考える機会とすることができた。
- ・分科会参加者からは「様々な分野の女性が自分の希望を目指して力強く学び活動している発表は生き方を考えるうえで参考になった」「夫妻での発表から本人のチャレンジする努力とともに夫や家族の理解と協力が大切と感じた」「学生発表者の“自分が自由に選択できる勇気をもつ”との発表に感銘を受けた」などの意見があり、多くの気づきが得られ参加者の満足度も高かった。

<課題>

- ・2時間の限られた時間のなかで5組の発表者の発表となったため、時間にあわせた限られた発表とせざるを得なかった。参加者からも「一組ずつの時間が短く時間が足りない」とのご意見をいただいたため、それぞれの発表者に個別に発表していただけるような別の機会を設けることを検討する必要がある。

4 活動支援事業実施状況

(1) よりん彩記念日フォーラム

平成13年4月1日の「よりん彩」開設を記念して、県民で組織する実行委員会とよりん彩が共催でフォーラムを開催して、男女共同参画推進に関する気運を高め、併せて活動拠点としてのよりん彩を広く県民に周知することを目的として実施した。

開催日	令和4年6月25日(土) 午前10時～午後3時
会場	よりん彩 及び 倉吉未来中心(小ホール、アトリウム)
内容	<p>【リハーサル室】 10:00～12:00 フラダンス(ファイ・フラ・リノリノ) ダンスチーム(GaB) 顔ヨガ(自力整体まるも)</p> <p>【セミナールーム3】 13:30～15:00 講演会(家事シェアセミナー) ・演題 家族みんなのアイデア時短家事講座 ～「家事えもん」こと松橋周太呂と学ぼう!未来の家事! ・講師 松橋周太呂さん</p> <p>【アトリウム】 10:00～12:00 ○SDGsコーナー ・制服のリサイクル ・ランドセルプロジェクト ・牛乳パックの交換(鳥取県生協) ○日本女性会議2022PR ・女性消防士さんのコーナー、缶バッジづくり (日本女性会議実行委員会) ○ジェンダー平等企画 ・ジェンダーもやもやの木(掲示板) ○パネル展示 ○よりん彩利用団体の作品展示</p> <p>【よりん彩内】 10:00～12:00 SDGsカードゲーム(鳥取大学TORICEF)</p>
参加者数	約500人
考察等	<p>コロナ禍ではあったが、感染状況は比較的落ち着いており、予定通り無事に開催することができた。会場内の感染対策も徹底し、拡大防止に努めた。</p> <p>リハーサル室やアトリウムで行われたイベントは来場者も多くとても盛況であった。また、SDGsコーナー、参加型のジェンダー平等企画(もやもやの木)、パネル展示など多くの方に参加いただき良い普及啓発の機会になった。特にSDGsコーナーのランドセルプロジェクトは関心が高く、ランドセルの提供も多かった。</p> <p>日本女性会議のPRイベントでは女性消防士による体験コーナーが行われ、女性の活躍について理解を深めるとともに、日本女性会議の周知につながった。</p>

(2) よりん彩活動支援事業補助金【公開講座】

鳥取県内で活動する団体等が自ら企画運営する男女共同参画を学習する講座の開催に対してよりん彩が補助金を交付して支援する。

<対象講座> 団体構成員以外にも公開され、概ね30人以上の参加者を見込んだ講座

<補助金額> 1事業あたり10万円を上限とする

1	<p><開催日> 6月12日(日) 午前10時～12時</p> <p><会場> 隼ラボ 体育館・校庭 [八頭町]</p> <p><内容> 親子の笑顔が生まれる交流会 (講師) 加藤雄一さん(笑顔写真家えがお先生)</p> <p><主催> ラフワークス</p> <p><参加者数> 53人</p> <p><補助金額> 95,571円</p>
2	<p><開催日> 9月29日(木) 午後1時30分～午後3時15分</p> <p><会場> 米子市文化ホール イベントホール [米子市]</p> <p><内容> (講演) 碧川かたの生涯～紙芝居「赤とんぼの母 碧川かたの生涯」～ (講師) 四井幸子さん(碧川かた研究会会長)</p> <p><主催> 米子市連合婦人会</p> <p><参加者数> 51人</p> <p><補助金額> 67,982円</p>
3	<p><開催日> 第1回 8月20日(土) 午前10時～午前11時30分 第2回 9月10日(土) 午前10時～午前11時30分 第3回 10月8日(土) 午前10時～午前11時30分 第4回 10月30日(日) 午後4時～午後6時 第5回 11月13日(日) 午後7時～午後9時30分 第6回 11月19日(土) 午後6時～午後8時 第7回 11月23日(水) 午前10時～12時</p> <p><会場> 第1回～第3, 6, 7回 琴浦町まなびタウンとうはく 第4回 八橋ふれあいセンター、第5回 道の駅琴の浦 [琴浦町]</p> <p><内容> 一日女性模擬議会 第1回 町政に対する意見交換会 第2回 女性の政治参画についての講演・意見交換会 (講師) 八頭町町議会議員 森亜紀子さん 第3回 女性の政治参画について体験を聞く。講演・意見交換会 (講師) 琴浦町長 福本まり子さん 第4回 模擬議会に向けた質問書の作成 第5回 模擬議会に向けた質問書の作成 第6回 リハーサル 第7回 女性模擬議会</p> <p><主催> 琴浦町男女共同参画推進会議</p> <p><参加者数> のべ91人</p> <p><補助金額> 100,000円</p>
4	<p><開催日> 2月18日(土) 午前10時40分～午後2時50分</p> <p><会場> 保健福祉センターだいせん [大山町] YSS だいせん [大山町]</p> <p><内容> (講演) ステップ! 一歩前へ (女性のキャリアアップセミナー) (講師) 榎野樹美さん</p> <p><主催> 大山女性の会</p> <p><参加者数> 81人</p> <p><補助金額> 100,000円</p>

5	<開催日> 3月5日(日) 午前9時30分～12時30分 <会場> エキパル倉吉 多目的ホール [倉吉市] <内容> (講演) ピープル・スキルを磨こう ～職場におけるコミュニケーション～ (講師) 高山直子 (女性問題専門カウンセラー) <主催> e・らぼ <参加者数> 17人 <補助金額> 100,000円
6	<開催日> 3月5日(日) 午前10時～12時 午後2時～午後4時 <会場> さざんか会館 [鳥取市] <内容> (映画上映)「ゆめパの時間」～(子どもの居場所づくり)～ <主催> 認定NPO法人ハーモニカレッジ <参加者数> 64人 <補助金額> 91,020円

<考察等>

コロナ禍ではあったが、感染対策をしつつ講座を企画する団体が増えてきた。男性の家事参画の推進、政治分野への女性の参画推進、また女性の活躍推進など様々な分野の講座が開催され、県民への普及啓発の活動を支援することができた。

(3) よりん彩活動支援事業補助金【研修支援講座】

男女共同参画の推進に関する自主的な学びの企画を支援するため、自治会・事業所・PTA等の行う研修会や有志による学習会などの開催に対して、よりん彩が補助金を交付する。

<対象研修会> 参加者が概ね10人程度の研修会

<補助金額> 1事業あたり2万5千円を上限とする

1	<p><開催日> 7月29日(金) 午後7時30分～午後9時</p> <p><会場> 小鴨コミュニティセンター [倉吉市]</p> <p><内容> (講演)「ジェンダー平等」について語り合おう (講師) 徳丸瑠璃さん、矢田美和子さん</p> <p><主催> 中河原自治公民館</p> <p><参加者数> 34人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>
2	<p><開催日> 7月30日(土) 午後1時30分～午後3時</p> <p><会場> 倉吉未来中心セミナールーム1 [倉吉市]</p> <p><内容> 講演「もっと知ろう ロシア・ウクライナ」 (講師) チェブラコワ・イリーナさん(ロシア出身) ピロゴヴァ・マリーナさん(ウクライナ出身)</p> <p><主催> レディースあすか鳥取</p> <p><参加者数> 12人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>
3	<p><開催日> 8月6日(土) 午後1時30分～午後3時</p> <p><会場> 北栄町中央公民館 [北栄町]</p> <p><内容> 講演「防災・災害復興における男女共同参画の推進」 (講師) 佐藤淳子さん</p> <p><主催> 北栄町男女共同参画推進会議</p> <p><参加者数> 17人</p> <p><補助金額> 19,110円</p>
4	<p><開催日> 12月11日(日) 午前10時～午前11時30分</p> <p><会場> 海田東町自治公民館 [倉吉市]</p> <p><内容> 講演「家族の暮らしが楽になる」～整理収納術～ (講師) 江原朋美さん</p> <p><主催> 海田東町自治公民館婦人部</p> <p><参加者数> 22人</p> <p><補助金額> 20,230円</p>
5	<p><開催日> 3月8日(水) 午後1時～午後3時30分</p> <p><会場> 鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」交流サロン [倉吉市]</p> <p><内容> 世界女性デーを楽しもう! 中尾和則さんのお話し会「世界で女性の笑顔に出会う」(写真展同時開催) リラックス講座(タッピングタッチ、アロマ入浴剤づくり) (お話し会講師) 中尾和則さん (タッピングタッチ講師) 小椋美佳さん</p> <p><主催> 平和グループ「プラン」</p> <p><参加者数> 23人</p> <p><補助金額> 25,000円</p>

<考察等>

公開講座と同様に、コロナ禍ではあるが講座を開催する団体が増えてきた。内容もジェンダー平等、男女共同参画の視点での防災など普段の生活の中で身近で考えることができるものであった。男女共同参画が身近なものとして考えるよい機会となった。

(4) よりん彩活動支援事業補助金【調査研究等事業】

男女共同参画の推進に関する県民の自主的な調査研究を支援するため、よりん彩が補助金を交付する。

＜対象調査研究＞ 調査研究の成果を県民へ還元できる事業

＜補助金額＞ 1事業あたり15万円を上限とする

＜実施主体＞鳥取県男女共同参画推進会議

＜内容＞鳥取県は全国でも、女性活躍は上位にランクしており、実態を全国に発信し、その中から今後の女性活躍の示唆を得ることを目的とする。

昨年度、時代に先駆けた鳥取ゆかりの女性たち（女性の活躍の歴史、実態）を把握するため、資料集めの具体的な手法を学んだところで新型コロナウイルス感染症拡大で市町村単位での調査ができなかった。そこで、今年度改めて調査を行い、2022年10月に開催される「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」と同時に展示、ポスターセッション、ワークショップなどを行い、結果を記録物としてまとめる。

＜実施主体＞TottoriMama's

＜内容＞子育て世代の方にとって、家族以外に安心して頼れる人が身近にいる環境を作り、孤立することなく心豊かに子育てをし、働き、暮らせる社会を実現することを目的として、子育て世代、育休中の方を対象にアンケート等を実施する。

今後の活用として、育休からの仕事復帰支援プログラムを開発し、広く社会に浸透させる。

<<年度別活動支援事業費補助金の交付件数>>

区分	H13 ～ H30	R1	R2	R3	R4	累計	平均
公開講座	205	5	3	2	6	221	10.0
研修支援講座	203	7	3	3	5	221	10.0
若者企画講座	22	—	—	0	0	22	1.0
調査研究等	4	1	—	1	2	8	0.4
合計	434	13	6	6	13	472	

(5)女性支援団体つながりサポート事業

コロナ禍の影響により不安や困難が増している女性への支援の広げるため、女性への支援や男女共同参画に関する活動をする団体（女性支援団体）の活動内容及び課題について情報を共有し、支援の充実を図ることを目的としたネットワーク構築の場として開催した。

女性支援団体ツナガル会議

日 時 令和4年6月28日（火）10：00～11：30

参加団体数 8団体

議 題：（1）課題の共有

（2）意見交換

【概要】

参加団体の活動紹介とともに、各団体が抱える課題の共有を行った。

参加者からは、他の団体の活動を知ることができ、情報交換ができることは有意義。各団体の持っている強みを繋げてひとつにすることができればよい。女性だけでなく、男性も含め、弱者を支援できるメンバーが揃っているので、支援の対象を広げられるとよいなどの意見が出た。

さらに、情報共有のあり方、必要な情報が得られる一覧があるとよい、相談機関に繋がるまでの過程でこの団体を通じて気軽に話を聞いてもらえる場づくりがあるとよいという意見を踏まえ、令和5年度に「不安や困難を抱える女性支援ツナゲル事業」として予算要求を行った。

(6) 学びのサロン

市町村職員が男女共同参画に関する理解を深め、担当業務に関する情報交換ができる県・市町村担当者のネットワーク構築の場として開催した。

第1回学びのサロン

【内容】 市町村担当者との意見交換

日 時 令和4年4月27日（水）14：00～15：30

参加者 13名

議 題：(1) 令和4年度よりん彩、女性活躍推進課事業について
(2) 市町村とよりん彩の事業連携について
(3) 市町村同士の情報交換

【概要】 新型コロナ感染状況をふまえ、オンライン会議で開催した。

令和4年度事業計画、新規事業等について説明及び市町からの要望等の意見交換を行った。
その中で、よりん彩事業の積極的活用や連携を呼びかけるとともに、事業連携や展示物の貸出希望を聞き取った。

また、10月開催の日本女性会議について、倉吉市から詳細を説明していただき参加を募った。

第2回学びのサロン

【内容】 島根・鳥取男女共同参画センター担当者会議

日 時 令和4年8月19日（金）10：00～12：00

参加者 18名

【概要】 島根、鳥取両県の男女共同参画センター及び両県内の市町村男女共同参画センターの企画、運営力向上を図りセンター同士の連携を促進するため、毎年交替で当番県となり情報交換会等を実施しており、令和4年度はオンライン方式で実施した。

各センターが抱える事業の企画運営上の課題や講師選定など、共通の課題について情報交換を行った。

5 相談事業実施状況

(1) 相談事業の概要

性別による差別的取り扱い、その他男女共同参画社会の実現を阻害する要因となっている問題に対する相談に応じる。
(鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例第2条第2項)

また、県民からの男女共同参画にかかる意見要望を聞き取る。(鳥取県男女共同参画推進条例第11条第2項)

相談に応じた各事例を十分に分析し、今後取り組む課題を整理して施策化等へ繋げる。

① 相談員の配置

一般相談員			専門相談員		
相談室	場所	相談員	内容	場所	相談員
センター相談室	倉吉未来中心内	2人	心の相談	各相談室	月4回 女性臨床心理士2人
東部相談室	県庁第2庁舎内	2人	男性相談	センター相談室	月1回 男性臨床心理士1人
西部相談室	米子コンパッションセンター内	2人	法律相談	法律相談センター内	各会場週1回 当番弁護士
オトコの相談日	倉吉未来中心内	3人	※H26.6新設(男性相談者対象/男性相談員が対応)		

② 相談時間

相談室		相談日	
倉吉	センター相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 火曜日～日曜日 9:00～17:00 *月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館 *面接相談は予約により19:00まで延長
		オトコの相談日 (電話・面接)	毎週土曜日 13:30～17:30 [0858-23-3955]
	TEL0858-23-3939	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月2回(水曜日)
		男性相談 (面接・電話、要予約)	第1土曜日 15:00～18:00
法律相談 (面接、要予約)	毎週土曜日 9:30～12:00		
鳥取	東部相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00 *第3木曜日は休室
	TEL0857-26-7887	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月1回(水曜日)
		法律相談 (面接、要予約)	毎週土曜日 9:30～12:00
米子	西部相談室	一般相談	電話相談・面接相談 (要予約) 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00 *第3木曜日は休室
	TEL0859-33-3955	専門相談	心の相談 (面接、要予約) 月1回(水曜日)
		法律相談 (面接、要予約)	毎週火曜日 13:30～16:00 毎週金曜日 10:30～12:30

(2) 相談の種類別件数

① 一般相談・オトコの相談

(単位：件)

主 訴	電話相談				面接相談				計			合計	割合	オトコの 相談日
	女性	男性	不明	小計	女性	男性	不明	小計	女性	男性	不明			
1 生き方	78	23	1	102	5	0	0	5	83	23	1	107	4.7%	6
2 仕事上の問題	25	24	0	49	2	0	0	2	27	24	0	51	2.2%	5
3 夫婦関係の悩み	170	52	0	222	45	4	0	49	215	56	0	271	11.8%	12
(うちDV)	0	0	0	0	2	0	0	2	2	0	0	2	0.1%	1
4 家族・親族	262	33	0	295	8	5	0	13	270	38	0	308	13.4%	4
5 人間関係	85	40	0	125	2	0	0	2	87	40	0	127	5.5%	19
6 性・性的被害	1	10	1	12	0	0	0	0	1	10	1	12	0.5%	7
7 暮らし	98	125	0	223	2	2	0	4	100	127	0	227	9.9%	1
8 からだ	152	18	0	170	1	0	0	1	153	18	0	171	7.4%	2
9 こころ	610	86	0	696	11	2	0	13	621	88	0	709	30.8%	46
10 その他	225	75	1	301	13	4	0	17	238	79	1	318	13.8%	1
合 計	1,706	486	3	2,195	89	17	0	106	1,795	503	3	2,301		103
割合 (%)				95.4%				4.6%	78.0%	21.9%	0.1%			

② 専門相談

(単位：件)

	女性	男性	合計	備 考
心の相談	100		100	毎週水曜日 一人60分程度
男性相談		25	25	第1土曜日 一人60分程度
法律相談	8	2	10	毎週土曜日（鳥取・倉吉）、毎週火・金曜日（米子）一人30分程度
合 計	108	27	135	

③ 相談室別集計

(単位：件)

	センター	東部	西部	合計	女性		男性		不明	
一般相談	1,054	887	360	2,301	1,795	78.0%	503	21.9%	3	0.1%
オトコの相談	103			103			103	100.0%	0	0.0%
専門相談	77	27	31	135	108	80.0%	27	20.0%	0	0.0%
合 計	1,234	914	391	2,539	1,903	75.0%	633	24.9%	3	0.1%

(3) 相談内容の傾向

<相談全般>

対前年度比で、483件(23.5%)増となる2,539件の相談が寄せられた。(一般相談において大きく増加[492件増]したのに対して、専門相談[6件増]及びオトコの相談[15件減]とほぼ前年度と同程度であった。)

最も多い相談主訴は昨年度と同じく「こころ」で、ストレス社会の中、精神疾患等を抱えての苦しさ・生きづらさや将来への不安を訴える相談が多くなっており、継続相談(再来)になりやすい傾向が見受けられる。次いで、「家族・親族」「夫婦関係」が多くなっており、以上3つの主訴合計で相談件数全体の半数を超えている。

令和4年度も前年度に引続き、新型コロナウイルスに関連してストレスの強い生活の中で、不安(気持ちの落ち込み)や家族・夫婦関係、人間関係などのトラブルや不満に関する相談が多かった。

<一般相談・オトコの相談>

一般相談・オトコの相談について、合計相談件数は昨年度に比べ24.8%と大きく増加した。なお、一般相談における男性からの相談件数は26.7%と増加した一方、オトコの相談の相談件数は昨年度に比べ12.7%減少した。

一般相談における最も多い相談主訴は「こころ」であり、近年同様の傾向が続いている。

<専門相談>

専門相談(心の相談、男性相談及び法律相談)について、合計相談件数は昨年度に比べ4.7%増加した。

心の相談における最も多い相談主訴は「家族・親族」であり、年代別では50代からの相談が最も多かった。男性相談における最も多い相談主訴も「暮らし」であり、年代別では20代からの相談が最も多かった。法律相談における最も多い相談主訴は「夫婦関係」であった。

《一般相談の主訴 上位5位の推移》

(単位：%)

順位	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
1	こころ	27.6	こころ	24.6	こころ	24.4	こころ	30.8
2	家族・親族	12.4	夫婦関係	12.2	家族・親族	13.8	家族・親族	13.4
3	夫婦関係	10.4	人間関係	11.6	夫婦関係	13.2	夫婦関係	11.7
4	人間関係	9.5	暮らし	10.7	暮らし	12.2	暮らし	9.9
5	暮らし	8.1	家族・親族	9.3	人間関係	8.3	人間関係	5.5

《一般相談の年次推移》

(単位：件)

主訴	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1 生き方	113	38	57	36	72	107	81	107
2 仕事上の問題	59	68	88	106	70	86	40	51
3 夫婦関係	288	264	241	239	190	226	238	271
(うちDV)	(27)	(2)	(14)	(18)	(12)	(3)	(7)	(2)
4 家族・親族	266	231	221	197	225	172	250	308
5 人間関係	230	150	117	159	173	214	151	127
6 性・性的被害	22	12	18	7	13	6	7	12
7 暮らし	91	70	74	48	147	197	220	227
8 からだ	28	36	14	20	81	81	99	171
9 こころ	299	329	326	571	502	455	441	709
10 その他	517	357	367	319	346	304	282	318
合計	1,913	1,555	1,523	1,702	1,819	1,848	1,809	2,301

《心の相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	生き方	12	12.0%
	仕事上の問題	5	5.0%
	夫婦関係	19	19.0%
	家族・親族	32	32.0%
	人間関係	7	7.0%
	性・性的被害	0	0.0%
	暮らし	0	0.0%
	からだ	1	1.0%
	こころ	24	24.0%
	その他	0	0.0%
	合 計	100	100.0%
年 代	10代	6	6.0%
	20代	1	1.0%
	30代	12	12.0%
	40代	32	32.0%
	50代	34	34.0%
	60代	4	4.0%
	70代以上	0	0.0%
	不明	11	11.0%

《男性相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	生き方	5	20.0%
	仕事上の問題	2	8.0%
	夫婦関係	0	0.0%
	家族・親族	6	24.0%
	人間関係	0	0.0%
	性・性的被害	0	0.0%
	暮らし	9	36.0%
	からだ	0	0.0%
	こころ	3	12.0%
	その他	0	0.0%
	合 計	25	100.0%
年 代	10代	0	0.0%
	20代	10	40.0%
	30代	7	28.0%
	40代	1	4.0%
	50代	6	24.0%
	60代	1	4.0%
	70代以上	0	0.0%
	不明	0	0.0%

《法律相談》 (単位：件)

区 分		件数	割合
主 訴	夫婦関係	8	80.0%
	家族・親族	2	20.0%
			0.0%
			0.0%
合 計		10	100.0%
年代	法律相談センターで行っているため、把握していない。		

6 情報収集・提供事業実施状況

(1) 情報資料室（ライブラリー）

よりん彩情報資料室では、男女共同参画社会づくりの推進に必要な情報提供を行うために、資料(図書・行政資料・雑誌・映像資料等)を収集し、貸し出しを行っている。

(ア) 特徴

- ・男女共同参画に関する基本的な資料を収集している。また、男女共同参画はあらゆる分野に関わるため、「家族」「子育て」「教育」「高齢者」「労働」「健康」「地域づくり」など、幅広い分野の資料を収集している。
- ・男女共同参画に関する計画、調査、研究、報告などの行政資料を収集し、登録して貸し出しを行っている。
- ・センター内での「企画展示」、関連講座での「出前貸出」、学校やグループなどへの「団体貸出」を行っている。
- ・資料は、センターホームページや「鳥取県図書館横断検索」で検索できる。
- ・県内公共図書館を窓口し、センター資料の貸し出しと返却を行っている。
- ・男女共同参画に関するデータ、学習に使用する資料、研修会講師などの相談に応じる「情報相談」を行っている。

(イ) 令和4年度の主な取組

- ・時期に合った企画展示を計画的に実施し、男女共同参画に関する著書を幅広く知ってもらうよう取り組んだ。
- ・心の健康に関する正しい知識を知っていただくため、今年度も鳥取県中部総合事務所倉吉保健所と連携し、自殺予防に関する図書や啓発パネルを展示。来館者のみなさんに広く紹介した。
- ・性暴力被害者支援センターなどと連携し、性暴力被害に関する啓発パネルの展示を行った。
- ・男女共同参画週間に合わせ、「時代を切り拓いた鳥取の女性たち」の展示を行い、来館者に関連本や資料を紹介した。
- ・団体貸出制度により、人権学習や保健学習など学校や各市町村図書館の学習を支援。
- ・男女共同参画に関する啓発パネルを、各教育機関、市町村関係機関、市町村図書館などに広くPRをすることで事業主催者等に貸し出し、多くの参加者に意識を高めてもらえるよう取り組んだ。
- ・男女共同参画週間に合わせ「アンコンシャス・バイアス」（無意識の偏見）「ジェンダーもやもやの木」の企画展示を行った。
- ・3月8日の国際女性デーに合わせ、世界各地の女性たちを紹介する写真展を開催した。貸出利用者登録団体は、令和4年3月末で61団体。

【企画展示実績】

	タイトル
1	令和4年度よりん彩情報ライブラリー貸出しベスト5
2	男女共同参画週間
3	男女共同参画週間に合わせたパネル展示「時代を切り拓いた鳥取の女性たち」
4	性暴力被害者支援センターパネル展
5	ジェンダーもやもやの木
6	「知っていますか？多様な性」～誰もが自分らしく生きるために～
7	鳥取県ユニセフ協会10周年イベント「鳥取で、アフリカを感じよう！Part2
8	知っておきたい、女性の「こころ」と「からだ」のこと
9	令和4年度自殺予防週間キャンペーンパネル展
10	男女共同参画の視点からの防災
11	日本女性会議
12	時代を切り拓いた鳥取ゆかりの女性たち
13	女性に対する暴力をなくす運動
14	人権について考えてみませんか？
15	わたしのまわりの「アンコンシャス・バイアス」
16	国際女性デー「世界の女性たち」

【企画展示の一例】



(ウ) 蔵書の状況

区分	令和4年度3月末(点)	増減	令和3年度3月末(点)	比率(%)	
図書	14,217	185	14,032	83.1	
内訳	一般	9,763	113	9,650	57.1
	児童	1,410	38	1,372	8.2
	郷土	1,484	30	1,454	8.7
	行政	1,560	4	1,556	9.1
雑誌	2,378	48	2,330	13.9	
映像資料	512	5	507	3.0	
合計	17,107	238	16,869	100	

(エ) 4年度別利用統計

年度	登録者数(人)		蔵書数(点)		貸出数(点)	内訳(点)			情報相談件数(件)
	新規	累計	増加	累計		個人	団体(相談室)	相貸	
13	311	311	4,131	4,131	1,957	1,957	—	—	—
14	193	504	717	4,848	2,756	1,948	808	—	37
15	146	650	863	5,711	2,784	1,728	1,056	—	85
16	151	801	1,179	6,890	2,453	1,617	836	—	78
17	177	978	802	7,692	2,773	2,121	652	—	69
18	151	1,129	811	8,503	2,836	1,870	966	—	69
19	161	1,290	803	9,306	3,042	1,882	1,160	—	80
20	292	1,582	61	9,367	3,832	2,810	1,014	8	69
21	255	1,837	2,615	11,982	5,386	4,152	1,191	43	175
22	241	2,078	702	12,684	5,577	3,851	1,683	43	273
23	274	2,352	699	13,383	7,002	5,215	1,644	143	336
24	209	2,561	642	14,025	6,273	4,657	1,425	191	303
25	161	2,722	346	14,371	4,834	3,689	1,075	70	200
26	138	2,860	406	14,777	5,190	3,386	1,722	82	238
27	122	2,967	286	15,063	5,242	3,717	1,419	106	179
28	70	3,052	234	15,297	2,304	1,717	540	47	125
29	92	3,144	336	15,633	2,240	1,906	272	62	104
30	65	3,209	256	15,889	1,923	1,674	230	19	116
R1	62	3,271	359	16,248	2,361	1,828	512	21	89
R2	45	3,316	292	16,540	2,324	1,898	356	70	38
R3	69	3,385	329	16,869	2,722	2,396	252	74	66
R4	63	3,448	238	17,107	2,639	2,127	425	87	74
合計	3,448	—	17,107	—	78,450	58,146	19,238	1,066	2,803

*13年度はシステムが整備されておらず貸出の内訳が不明。平成21年度に行政資料1800冊を一括登録。
*県内公共図書館間の相互貸借(相貸)は20年度10月より開始。

(オ) 貸し出し上位資料

①図書

順位	書名	著者名	発行所	回数
1	つぶさない子育て	高濱 正伸	PHP研究所	11
2	もっと、やめてみた。	わたなべぼん	幻冬舎	10
2	あなたは、あなたのままでいてください。	鈴木 秀子	アスコム	10
2	あしたへの翼	中島 信子	汐文社	10

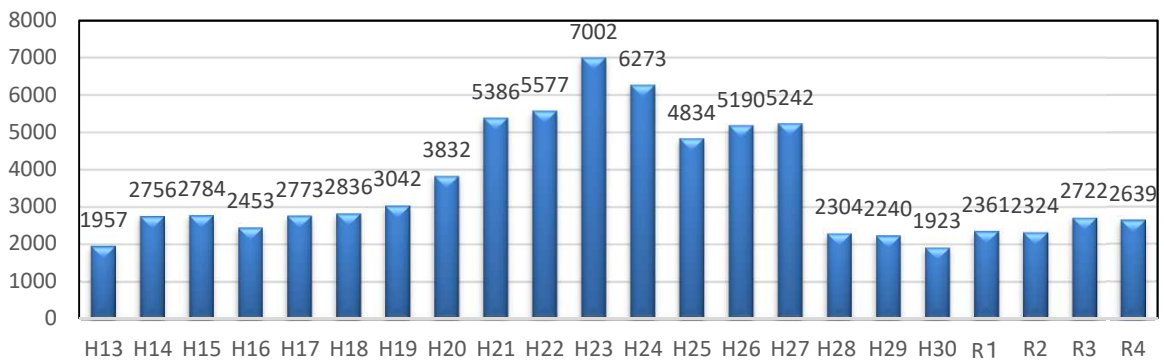
②DVD・ビデオ

順位	書名	発行所	回数
1	ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション	東映株式会社	6
2	アサーティブな対応で防ぐグレーゾーンのパワーハラスメント	(株)ドラコ	5
2	無意識の偏見が招くパワーハラスメント	(株)ドラコ	5
3	老いを生きる	共和教育映画社	4
3	映像で学ぶ ジェンダー入門 第1巻	サン・エデュケーション出版	4

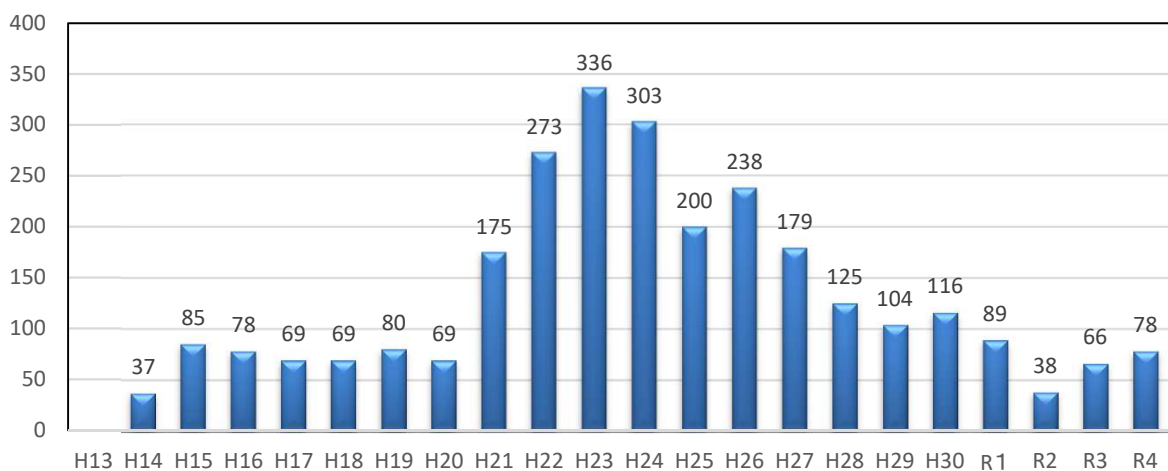
(カ) 成果

- ・企画展示を計画的に実施することで、男女共同参画に関する図書が手に取りやすく、わかりやすいレイアウトになった。
- ・連携展示を行い、男女共同参画に関する著書を幅広く知ってもらうことができた。
- ・よりん彩フォーラムにて啓発パネルと資料を多数展示し、多くの参加者に学んでいただけるよい機会となった。
- ・新たに作成した啓発パネルを市町村関係機関などに貸出し、人権週間や男女共同参画週間などに活用され多く利用された。
- ・各教育機関、市町村関係機関、市町村図書館などに効果的なPR等で働きかけることが課題である。

年度別貸出点数



年度別情報相談件数



(2) 普及啓発パネルの貸出

市町村、団体、企業等が実施する講演、セミナー等の事業において、男女共同参画に関する啓発資料を広く参加者等に見てもらい意識を高めるために、パネル形式の資料セットを作成して事業の主催者等に貸し出しを行う。

① 令和4年度の貸出実績

区 分	件数	利用枚数[合計] (枚)
県内公共図書館	2	9
市町村関係機関	9	83
その他	2	9
合 計	10	101

② 男女共同参画普及啓発パネル一覧

番号	タ イ ト ル	番号	タ イ ト ル
1	男女共同参画に関するデータ(家庭編)「家事・育児・介護」と「仕事」のバランスをめぐる推移	23	ドメスティック・バイオレンス～一人で悩まず相談を～ ②
2	男女共同参画に関するデータ(職業編)就業分野における男女共同参画	24	ドメスティック・バイオレンス～一人で悩まず相談を～ ③
3	男女共同参画に関するデータ(政策決定への参画編)	25	男女の地位の平等感(過去の調査との比較・全体)
4	鳥取県における男女共同参画の現状と課題(全2枚)	26	家庭の仕事の分担に係る満足度(全体・性別)
5	性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査結果(全3枚)	27	「男女共同参画」に関する用語の認知度(全3枚)
6	みんなで考える#ジェンダー不平等	28	とっとりSDGs宣言
7	職場のジェンダーギャップチェック	29	コロナ下の女性への影響と課題 ～誰一人取り残さないポストコロナ社会へ～
8	やってみようジェンダーチェック(全2枚)	30	みんなで考えよう男女共同参画(4コマ漫画)(全4枚)
9	あなたもジェンダーチェックしてみませんか	31	そっだ！学んでみようや～！男女共同参画学校(4コマ漫画)
10	「男女共同参画社会基本法」って何？	32	いつまでお世話係？/一緒に子育てしたいのに！(4コマ漫画)
11	男女共同参画社会の仕組み(体系図)	33	町内会みんなでやれば怖くない！/非常事態！あなたはどうする(4コマ漫画)
12	男女共同参画社会基本法の基本理念(その1)	34	【労働2】女性男性ごとに、正規雇用で働く人の割合を年齢別に見る(令和元年)
13	男女共同参画社会基本法の基本理念(その1-2)	35	【労働3】年収(学歴別・年齢階級別)(平成30年)
14	男女共同参画社会基本法の基本理念(その2)	36	【仕事と家庭1】共働き世帯数の推移
15	男女共同参画社会基本法の基本理念(その4)	37	【仕事と家庭2】第1子出産後に就職したかどうかを出生年別に見る
16	男女共同参画社会基本法の基本理念(その5)	38	【仕事と家庭3】6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間(1日当たり)
17	鳥取県男女共同参画センターよりん彩相談室利用案内	39	【教育1】大学等の現役進学率の推移
18	鳥取県男女共同参画に関する苦情・不服は鳥取県男女共同参画推進員へ	40	【教育2】専攻分野・性別に見る学生の割合(大学(学部))(令和元年度)
19	ジェンダーすごろく	41	【教育3】本務教員に占める女性の割合(令和元年度)
20	ジェンダーチェック(その1)	42	【女性の活躍促進1】世界のジェンダー・ギャップ指数(GGI)2020年
21	ジェンダーチェック(その2)	43	【女性の活躍促進2】「指導的地位」に女性が占める割合
22	ドメスティック・バイオレンス～一人で悩まず相談を～ ①	44	【女性に対する暴力1】ストーカー事案に関する認知件数

番号	タイトル
45	【女性に対する暴力2】夫から妻への暴行等検挙件数(DV)
46	【意識1】「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識の変化
47	【意識2】女性が職業を持つということについての考え方の変化

番号	タイトル
48	鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画
49	女性のこころとからだ(A2)(全6枚)

【男女共同参画クイズパネルセット】

番号	タイトル
1	男女共同参画クイズパネルセット 平成2021年度版(全10問)
2	男女共同参画クイズパネルセット 平成2018年度版(全10問)

【男女共同参画女性史パネルセット】

1	時代を切り拓いた鳥取の女性たち(全6枚)
---	----------------------

【全国女性の参画マップ・令和元年度版】

番号	タイトル
1	・都道府県議会議員に占める女性の割合 ・市議会議員に占める女性の割合(都道府県別)
2	・町議会議員に占める女性の割合(都道府県別) ・女性議員ゼロの市町村議会の割合
3	・都道府県の地方公務員採用試験(大卒程度)からの採用者に占める女性の割合 ・都道府県の地方公務員管理職に占める女性の割合
4	・都道府県の審議会等委員に占める女性の割合 ・市区町村の審議会等委員に占める女性の割合(都道府県別)
5	・自治会長に占める女性の割合(都道府県別) ・都道府県防災会議の委員に占める女性の割合

(3) よりん彩だよりの発行

ホームページ等を通じて男女共参画センターのイベントの報告記事、案内等、各種情報を載せた「よりん彩だより」を年2回発行。(A4判4ページ)

鳥取県男女共同参画センター
よりん彩だより 第7号 2022.8
よりん彩記念日フォーラム2022 大盛況でした!

【ワイ・フラ・リノリノによるフラダンス】
【「わたしたちにもできるリサイクル・リユース「ランドセル FOR ALL」】

鳥取県ユニセフ協会学生部
TORICEF

【↑鳥取大学ユニセフ協会学生部 (TORICEF) SDGsを学べるオリジナルカードゲーム】
【ジェンダーについてのモヤモヤする体験をまとめて来場者参加型イベント「ジェンダーもやもやの木」】

【←「家事えもん」こと松橋周太呂さんによる家事シェアセミナー】
(参加者さんの感想を一部紹介します)
*家事をするときに何か必要かを熟知されていて、そのためにどの製品がよいかというアドバイスは自からウロコでした。
*家事えもんさんに直接会え、お話を聞いて良かったです。
*テレビで伝えられない裏技などが聞けてとても良かったです。
*楽しくあっという間に過ぎ去った。時短・料理の方も聞きたかった。大変勉強になりました。

<令和4年度発行実績>

第7号 (令和4年8月発行)

●事業報告

- ・よりん彩記念日フォーラム
- ・家事シェアセミナー
「家事みんなのアイデア時短家事講座」
講師：松橋 周太呂 (家事えもん) さん

●施設紹介

- ・「よりん彩ってどんなところ？」
- よりん彩活動支援メニューについて
・「研修支援講座」を活用して実施された取り組み
中河原地区学習会「ジェンダー平等について語り合おう」

●「男女共同参画セミナー企画提案」募集

●今後のセミナー・イベントご案内

- ・「笑顔でつなぐ未来づくりシンポジウム」
- ・「ウエカツさんとウオカツ！～鳥取の旬魚をみんなで簡単調理～ (家事シェアセミナー)」
- ・「ことば」は生きもの 国語辞典から今を読み解く (ジェンダーバイアス解消セミナー)
- ・日本女性会議 2022 in 鳥取くらし

第8号 (令和5年3月発行)

●2022年度開催の主な事業を振り返って

- ・イベントフォトギャラリー
- 新年度に向けて
- アンコンシャスバイアス解消にむけた取り組み
- ・入賞作品の紹介
- ・啓発グッズの紹介
(日めくりカレンダー・名刺作成・伝言メモ)

●ジェンダー平等座談会報告

●国際女性デーイベント報告

●新着DVD紹介

●2023年度よりん彩主催セミナー事業案内

- ・企画提案事業募集について
「男女共同参画セミナー」
「不安や困難を抱える女性支援ツナゲル事業」
- ・よりん彩記念日フォーラム2023開催のお知らせ
第1回「生活も仕事もととのうセミナー」
講師：ジェーン・スーさん (ラジオパーソナリティー)

●相談室だより

鳥取県男女共同参画センター
よりん彩だより 第8号 2023.3
2022年度を振り返って・・・イベントフォトギャラリー

1 2 3 4 5 6 7 8

①ライオン・鳥取市と連携した家事シェアセミナー ②鳥取水産事務所でのウエカツさんお祭セミナー ③日本女性会議 分科会4「女性の活躍」
④よりん彩記念日フォーラム家事えもんセミナー ⑤ジェンダーもやもやの木 ⑥人材育成セミナー 鳥取看護大学教授 田中さん
⑦ジェンダーバイアス解消セミナー 講師 高橋 真由美さん ⑧「鳥取県ゆかりの女性たち」パネル展

【新年度に向けて】令和4年度重大ニュースと言えば、10月に倉吉市で開催された「日本女性会議2022in鳥取くらし」が思い浮かびます。高校生や大学生など若い世代の発表や分科会でのワーキング体験、アバターを用いた会議など特色のある取組も多く、全国各地から約2千人が参加され、たいへん盛況な大会でした。(よりん彩職員も分科会4に参画)鳥取県では、この日本女性会議を契機に女性活躍推進の深化・加速化を目的として、鳥取県「女性活躍 夢ある未来Smile (スマイル)宣言」を行いました。そして令和5年10月には、この日本女性会議のレガシーイベントとして、次世代を担う若者のジェンダー平等への意見発表などを行うフォーラムを計画しています。よりん彩として転換期とも見える新年度に向けては、日本女性会議で高まった県民の男女共同参画への関心を絶やさず、さらに県民の理解を広げ、次世代につながるというミッションを果たすべく、市町村や関係団体と連携・協力しながら新しい取組にもチャレンジしていきたく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 所長 梅田 正直

(4) よりん彩ネット会員への情報提供

男女共同参画に関する活動を行ったり行おうとする個人及び団体がよりん彩ネット会員に登録することで、各種事業の情報や団体等相互の交流の場の設定など活動促進につながる情報を提供した。

- ① 会員数 (224人 令和4年度末現在)
 団体：123 個人：101 (他にメルマガ会員：107 (外数))
- ② 支援内容
 - ・セミナー等事業の案内
 - ・広報紙の送付

※平成21年10月より、希望者によりん彩ネット【電子メール情報】の発行開始。
 年度末までに計153号配信。

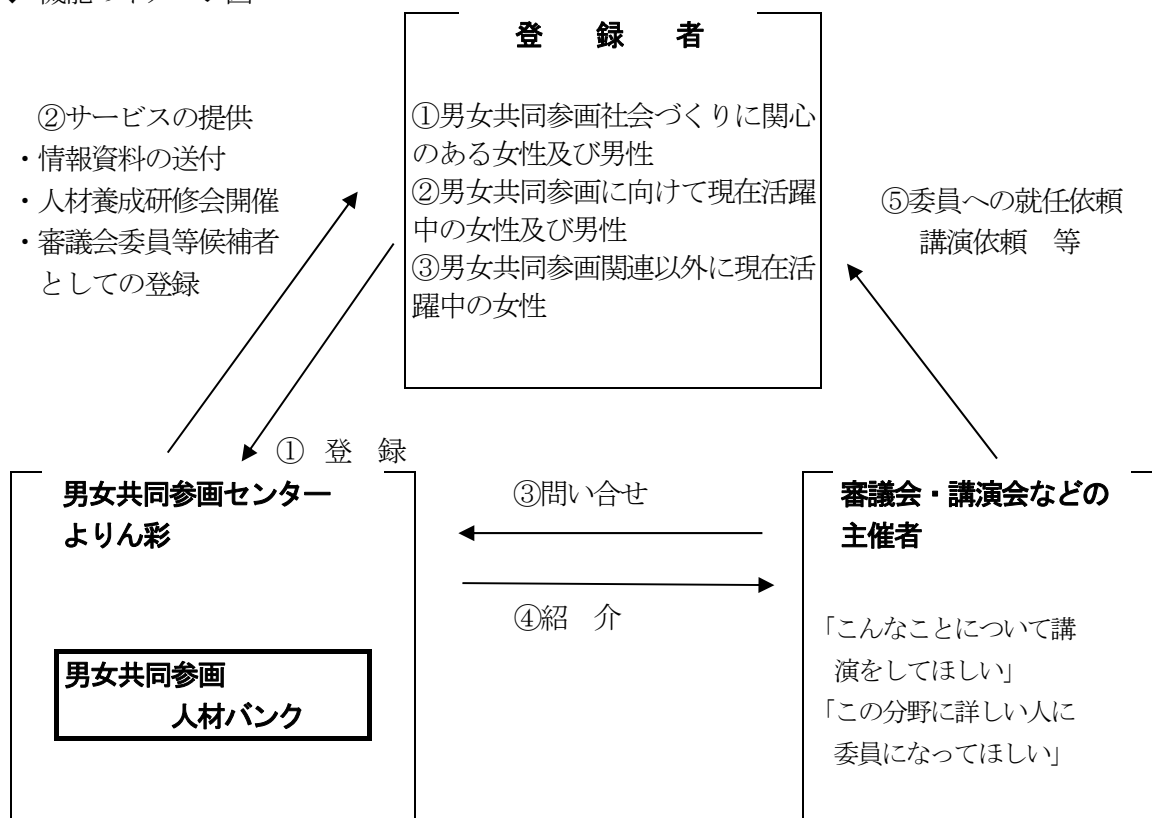
(5) 男女共同参画人材バンク

男女共同参画に関する人材の養成、女性の登用促進などを推進することを目的として、「こんなことについて講演してほしい」とか「この分野に詳しい方に委員になってほしい」と考えている講演会の主催者や審議会の担当者に人材を紹介するために、人材を掘り起こしてよりん彩の人材バンクに登録を行った。

- ◆ 登録者数 (令和4年度末現在) 50人
 <年度別登録者数>

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
152	154	156	163	167	171	174	92	91	94	95	106	110	114	118	92	98
H30	R1	R2	R3	R4												
100	90	91	92	50												

◆ 機能のイメージ図



7 事務局関係

(1) 男女共同参画センター運営協議会

① 開催状況

(ア) 令和4年7月8日(金)

[主な内容]

- ・令和4年度事業実施状況及び今後の取組について
- ・事業評価について

(イ) 令和5年3月9日(木)

[主な内容]

- ・令和4年度事業実施状況について
- ・令和5年度事業計画(案)について

② 運営協議会委員

(令和5年3月現在)

	氏名	所属等
会長	岡 研 司	公益社団法人鳥取県人権文化センター 専任研究員
副会長	岸 本 正 枝	男女共同参画推進員会議とっとり会長
委員	石 賀 裕 美	公募委員
	岩 本 和 貴	境港市一中校区学校運営協議会会長
	上 村 秀 樹	米子市人権政策局男女共同参画推進課主幹
	倉 田 利 男	社会保険労務士事務所あすてらす代表
	桑 田 達 也	Humanity by design 代表
	西 村 恵 子	公募委員
	根 鈴 啓 一	(株)花工房あげたけ取締役
	蜂 谷 知 哉	鳥取市男女共同参画課課長補佐
	平 野 裕 美	鳥取看護大学看護学部看護学科助教
	廣 谷 静 枝	音訳ボランティアグループ「ありんこ」代表
	藤 吉 航 介	NPO法人学生人材バンク
	山 崎 昌 子	倉吉市人権政策課男女共同参画担当
山 下 弘 彦	前日野町男女共同参画推進員、日野ボランティアネットワーク	

(2) 鳥取県男女共同参画推進員

① 鳥取県男女共同参画推進員名簿（五十音順）

氏 名	職 業 等
江 原 剛（えばら たけし）	会社社長
北 野 彬 子（きたの あきこ）	弁護士
中 尾 和 則（なかお かずのり）	団体職員
谷 本 恵 美（たにもと めぐみ）	個人事業主

（任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日）

（北野彬子推進員は令和4年4月1日～令和6年3月31日）

② 申出処理件数

（令和5年3月31日現在）

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
処 理 件 数	前年度繰越	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
	新規申出	1	1	3	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0
	合計	2	1	3	0	3	2	0	0	0	1	1	0	0
	次年度への繰越	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
審 査 結 果	勧告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	意見公表（助言）	2	1	2	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0
	棄却	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	却下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	1	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
	審査中	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0

※審査結果件数 申出の一部を勧告又は意見公表とし、一部を棄却又は却下とした事案は、勧告又は意見公表の区分に計上した。

<参考>令和5年度よりん彩事業体系

